第62期
中間報告書

平成22年10月１日～平成23年３月31日

株式会社 トーカン

証券コード：7648

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

また、このたびの東日本大震災により被災されました皆様に、心よりお見舞いを申しあげます。

ここに第62期中間期（平成22年10月1日から平成23年3月31日まで）の中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当中間期におけるわが国経済は、新興国向けの輸出増加や政府による政策効果によって企業業績に改善がみられましたが、資源価格の高騰や雇用環境の低迷、さらに、本年３月に発生した東日本大震災による景気への影響が懸念され、依然として不透明な状態が続いております。食品流通業界におきましても、個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、雇用・所得環境の不安からいっそう厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は今期「超・中間流通イノベーターへの更なる実践　―考働の広がりと深耕―」をスローガンに、「活動領域の拡大と更なる機能の高度化」「スピーディーな意思決定と顧客対応」「主体的（Will）に考働する人材の育成」「安全・安心の徹底」「ローコスト運営の体質化」の基本方針に基づき活動しております。

このような結果、連結ベースでの営業成績は既存得意先への販売強化により売上高は741億31百万円（前年同期比2.0%増）となりました。利益面では売上高の回復に伴う売上総利益の増加に加え、関西地区における物流受託の拡大による収入増、並びに物流及び管理コストの削減により営業利益は6億88百万円（同119.7%増）、経常利益は8億17百万円（同111.7%増）となりました。また四半期純利益は資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額及び東日本大震災による商品廃棄損失並びに有価証券の償還損などの特別損失3億12百万円を計上したことから2億83百万円（同35.5%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、東日本大震災の甚大な被害が国内経済に与える影響は計り知れず、予断を許さない状況が続くものと思われます。食品流通業界におきましても個人消費は再び停滞すると考えられ、引き続き厳しい状況が続くものと予測されます。

このような状況の中で、中期ビジョンに掲げる「超・中間流通イノベーターへの変革」を実現すべく、今まで以上に活動のスピードを上げ、商流・物流・情報の各機能に磨きをかけ、その機能の活用領域を広げるよう、グループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役
執行役員社長　菊子　健二

中間連結貸借対照表

（単位：千円）

科目＼期別	当中間期（平成23年3月31日現在）	前中間期（平成22年3月31日現在）	前期（平成22年9月30日現在）
資産の部			
流動資産	**28,995,720**	**26,838,510**	**29,691,730**
現金及び預金	1,112,659	1,433,575	1,768,339
受取手形及び売掛金	14,968,580	14,498,754	14,803,213
有価証券	—	—	145,380
商品及び製品	2,976,669	2,613,539	2,999,659
原材料及び貯蔵品	383,462	415,337	362,095
現先短期貸付金	4,299,518	2,599,996	3,799,871
未収入金	4,852,796	4,903,561	5,412,715
その他	433,268	376,076	433,839
貸倒引当金	△ 31,234	△ 2,330	△ 33,385
固定資産	**18,817,305**	**19,081,109**	**18,805,324**
有形固定資産	**10,749,973**	**10,603,562**	**10,714,182**
建物及び構築物	5,334,511	5,113,865	5,222,157
土地	4,573,146	3,755,500	4,573,146
その他	842,316	1,734,197	918,878
無形固定資産	**446,321**	**612,873**	**531,403**
投資その他の資産	**7,621,010**	**7,864,673**	**7,559,737**
投資有価証券	3,252,976	3,361,946	3,126,638
前払年金費用	133,909	177,790	157,646
その他	4,304,416	4,394,215	4,343,807
貸倒引当金	△ 70,292	△ 69,278	△ 68,354
資産合計	**47,813,025**	**45,919,620**	**48,497,054**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

（単位：千円）

科目＼期別	当中間期（平成23年3月31日現在）	前中間期（平成22年3月31日現在）	前期（平成22年9月30日現在）
負債の部			
流動負債	**30,101,666**	**29,211,470**	**31,947,360**
支払手形及び買掛金	23,263,499	22,673,112	24,371,418
短期借入金	2,550,000	2,550,000	2,550,000
1年内返済予定の長期借入金	552,870	766,760	1,066,760
未払法人税等	331,567	68,568	410,539
賞与引当金	381,606	320,285	399,731
役員賞与引当金	11,500	6,000	15,000
その他	3,010,622	2,826,743	3,133,910
固定負債	**2,359,076**	**1,909,381**	**1,501,999**
長期借入金	752,430	805,300	371,920
退職給付引当金	34,299	27,746	32,877
役員退職慰労引当金	18,964	17,059	17,984
資産除去債務	491,257	—	—
その他	1,062,124	1,059,275	1,079,217
負債合計	**32,460,742**	**31,120,851**	**33,449,360**
純資産の部			
株主資本	**15,148,728**	**14,629,897**	**14,946,587**
資本金	1,243,300	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	13,161,165	12,948,674	12,959,024
自己株式	△ 388,537	△ 694,877	△ 388,537
評価・換算差額等	**203,555**	**168,870**	**101,106**
その他有価証券評価差額金	203,177	168,733	100,143
繰延ヘッジ損益	377	137	962
純資産合計	**15,352,283**	**14,798,768**	**15,047,694**
負債純資産合計	**47,813,025**	**45,919,620**	**48,497,054**

中間連結損益計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当中間期（平成22年10月1日から平成23年3月31日まで）	前中間期（平成21年10月1日から平成22年3月31日まで）	前期（平成21年10月1日から平成22年9月30日まで）
売上高	**74,131,317**	**72,669,569**	**145,799,952**
売上原価	**66,600,450**	**65,317,078**	**131,025,595**
売上総利益	**7,530,867**	**7,352,490**	**14,774,356**
販売費及び一般管理費	6,841,881	7,038,863	14,058,555
営業利益	**688,986**	**313,627**	**715,800**
営業外収益	**202,593**	**200,639**	**457,156**
受取利息	13,466	14,965	28,012
受取配当金	20,459	19,730	60,294
不動産賃貸料	65,387	74,280	117,557
その他	103,281	91,664	251,291
営業外費用	**73,591**	**127,902**	**206,478**
支払利息	14,660	16,336	35,319
貸倒引当金繰入額	—	62,821	62,674
不動産賃貸費用	56,848	48,502	107,197
その他	2,081	243	1,287
経常利益	**817,988**	**386,364**	**966,478**
特別利益	**213**	**1,700**	**263**
固定資産売却益	—	—	214
貸倒引当金戻入額	213	1,629	—
その他	—	70	49
特別損失	**312,690**	**10,159**	**363,477**
固定資産売却損	61	—	562
固定資産除却損	4,001	4,992	85,649
減損損失	—	—	248,328
投資有価証券評価損	7,404	3,954	10,344
投資有価証券償還損	53,298	—	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	188,860	—	—
災害による損失	59,063	—	—
その他	—	1,212	18,592
税金等調整前中間（当期）純利益	**505,511**	**377,904**	**603,265**
法人税、住民税及び事業税	**314,872**	**175,854**	**477,538**
法人税等調整額	**△ 92,875**	**△ 7,253**	**△ 192,686**
少数株主損益調整前四半期純利益	**283,514**	**－**	**－**
中間（当期）純利益	**283,514**	**209,303**	**318,412**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

◇売上高
既存得意先への販売強化により、前年同期比102.0%の増収となりました。

◇経常利益
売上高の回復に伴う売上総利益の増加に加え、関西地区における物流受託の拡大による収入増、並びに物流及び管理コストの削減により、前年同期比211.7%となりました。

◇中間純利益
上記経常利益の増益があったものの、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額及び東日本大震災による商品廃棄損失並びに有価証券の償還損などの特別損失３億12百万を計上したことにより、中間純利益は前年同期比135.5%の増益となりました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当中間期（平成22年10月1日から平成23年3月31日まで）	前中間期（平成21年10月1日から平成22年3月31日まで）	前期（平成21年10月1日から平成22年9月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**104,812**	**427,423**	**2,337,267**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 15,204**	**△ 442,859**	**△ 858,798**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 245,642**	**760,700**	**801,435**
現金及び現金同等物の増減額	**△ 156,034**	**745,265**	**2,279,904**
現金及び現金同等物の期首残高	**5,566,207**	**3,286,303**	**3,286,303**
現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高	**5,410,172**	**4,031,568**	**5,566,207**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

当中間期（平成22年10月1日から平成23年3月31日まで）	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成22年9月30日残高	**1,243,300**	**1,132,800**	**12,959,024**	**△ 388,537**	**14,946,587**
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 81,374		△ 81,374
中間純利益			283,514		283,514
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計	**－**	**－**	**202,140**	**－**	**202,140**
平成23年3月31日残高	**1,243,300**	**1,132,800**	**13,161,165**	**△ 388,537**	**15,148,728**

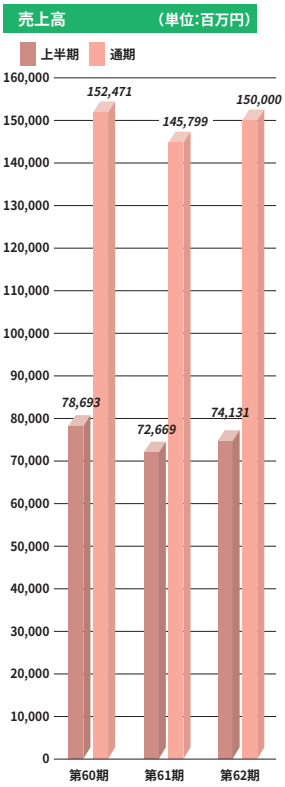
当中間期（平成22年10月1日から平成23年3月31日まで）	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成22年9月30日残高	**100,143**	**962**	**101,106**	**15,047,694**
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当				△ 81,374
中間純利益				283,514
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	103,034	△ 585	102,449	102,449
中間連結会計期間中の変動額合計	**103,034**	**△ 585**	**102,449**	**304,589**
平成23年3月31日残高	**203,177**	**377**	**203,555**	**15,352,283**

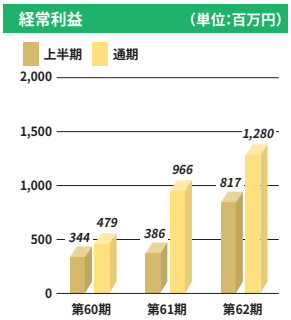
（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

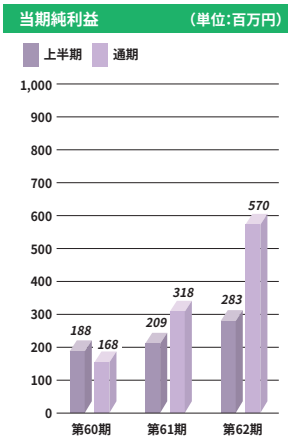
企業集団の業績及び財産の状況の推移

（単位：百万円）

項目＼期別	第60期中間期（平成21年３月期）	第61期中間期（平成22年３月期）	第62期中間期（平成23年３月期）	前事業年度（平成22年９月期）
売上高	78,693	72,669	74,131	145,799
経常利益	344	386	817	966
中間(当期)純利益	188	209	283	318
1株当たり中間(当期)純利益	28円25銭	31円78銭	41円81銭	47円89銭
総資産	46,230	45,919	47,813	48,497
純資産	14,741	14,798	15,352	15,047







（注）第62期通期は、見通しであります。

トピックス

■王将の杜（自社ブランド）の商品開発

当社自社ブランドである「王将の杜」に『小粋（こいき）のお好み焼セット』（２人前）が加わりました。

商品特徴として、「お好み焼粉」「いか天かす」「ソース」「青さ粉」がセットになっており、ボリュームも２人前と言うことで、食べたい時に購入し食材を無駄にすることがありません。

「お好み焼粉」には、かつお・昆布だしに加え、干しえびのパウダーが入っており、「いか天かす」には、いか粉末が入っていますので、「かつお」「昆布」「えび」「いか」の風味やだしが一体となり、深みのあるお好み焼に仕上がります。また「お好み焼粉」に含まれる粉末油脂の効果により、ふんわりとした食感に焼き上がり、本格的なお好み焼を手軽にお楽しみいただけます。

王将の杜「小粋のお好み焼セット」

今後についても、ご家庭で手軽においしく食べられる商品開発を進めてまいります。

■ＴＬＳ－Ｋ活動のバックオフィス部門への展開

2004年から小牧流通センターで始まった改善活動「TLS—K（トーカン・ロジスティクス・システム—カイゼン）」は、物流センター及び製造工場に引続き、売・買掛金管理業務及び受発注業務を担っているバックオフィス部門へと活動を展開いたしました。

全体最適化を念頭に置きながら『高い業務品質基盤の確立』『ローコスト体質化』を目標に掲げ、ＱＣ手法を取り入れて業務の標準化・効率化に取組んでおります。

売・買掛金管理業務については、2Ｓを推進する「2Ｓ推進チーム」と、営業・物流部門と協力しながら改善を進める「改善活動チーム」のメンバーが、「①現状把握・目標設定」「②対策検討・対策実行・効果確認」「③標準化・管理の定着」を進めております。

これからも「改善する思想・風土」を醸成しながら、自らも改善活動を通じて成長し続け、「前工程との連携強化」と「顧客の立場」に立った改善活動を実践してまいります。

業務部(売・買掛金管理業務) 改善報告会

取締役・監査役及び執行役員（平成23年3月31日現在）

取締役会長	永津邦彦	執行役員	佐々木昭次
代表取締役 執行役員社長	菊子健二	執行役員	野村浩司
取締役 執行役員副社長	伊藤忠好	執行役員	志津基己
取締役 常務執行役員	倉田武雄	執行役員	牧内孝文
取締役 常務執行役員	神谷亨	執行役員	東哲夫
取締役 常務執行役員	門坂功	執行役員	松岡辰男
取締役 執行役員	永津嘉人	執行役員	光田秀雄
取締役相談役	竹内和彦	執行役員	浜島和則
常勤監査役	鬼頭雅人	執行役員	鵜飼和広
監査役	竹下晴夫	執行役員	林清高
監査役	中野克己	執行役員	市岡秀男
監査役	西川尚典	執行役員	山田伸行

株式の状況（平成23年３月31日現在）

1. 発行可能株式総数　25,800,000株
2. 発行済株式の総数　7,050,000株（自己株式268,800株を含む）
3. 株主数　434名
4. 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
永津邦彦	663	9.77
トーカン社員持株会	409	6.03
永津眞紀子	335	4.94
株式会社三菱東京UFJ銀行	327	4.82
トーカン友東会	240	3.53
豊田通商株式会社	212	3.12
株式会社壱番屋	211	3.11
永津嘉人	169	2.49
株式会社りそな銀行	160	2.35
株式会社大垣共立銀行	160	2.35

（注）持株比率は、自己株式（268,800株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	10月１日から翌年９月30日まで
定時株主総会	12月
定時株主総会の基準日	９月30日
期末配当の基準日	９月30日
中間配当の基準日	３月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番１号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460-8685） 中央三井信託銀行株式会社名古屋支店証券代行部 電話／0120－78－2031（フリーダイヤル）
同取次窓口	中央三井信託銀行株式会社本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社本店及び全国各支店
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載アドレスhttp://www.tokan-g.co.jp/investors/notification/index.html

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

配当金のお支払いについて

第62期中間配当金は同封の「配当金領収証」により、払渡期間内にお受け取りください。また、配当金の口座振込をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を、ご確認ください。

株主ご優待

毎年９月30日現在の株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格3,000円相当、毎年３月31日現在の株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格2,000円相当の当社・グループ会社製品をお送りいたします。

会社概要（平成23年３月31日現在）

社　　名	株式会社トーカン
設　　立	昭和24年10月
資 本 金	12億4,330万円
代 表 者	代表取締役 執行役員社長　菊子健二
従業員数	440名
事業内容	食品卸売業
事 業 所	愛知県18　岐阜県１　三重県３　静岡県３ 滋賀県１　長野県１　大阪府２　京都府１
ホームページ	http://www.tokan-g.co.jp/

子 会 社

株式会社トーシンロジテク

太平洋海苔株式会社　王将椎茸株式会社

関連会社

株式会社豊橋トーエー　株式会社東海酒販